

基本編

2 家庭経済のしくみ

【学習のねらい】

家計のしくみを知り、家庭経済は国民経済や世界経済とかわりのあることを理解させる。

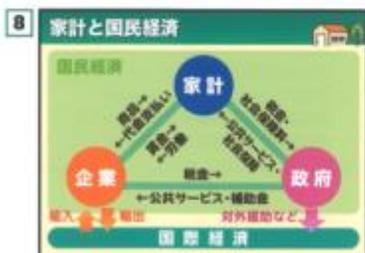


7 最近、価格の変化が著しいものは？

●私たちの身のまわりで価格が著しく上がったものや下がったものはありませんか？また、その価格はどのように変わってしまったのでしょうか。

✎ 導入として、生活に身近な商品の価格の変動と、世界（国民）経済とのかかわりについて考えます。価格が上がったり下がったりする背景に世界経済や国民経済の動きが関係しているものを取り上げ、なぜ値上がりや値下がりがあったのか、そのしくみを解説します。

➔資料編 2 「消費者物価指数の推移」



8 家計と国民経済

家計と国民経済

●家計は、家庭（世帯）を単位とする経済活動であり、社会における経済活動の基礎単位です。

●家計は企業・政府（国・地方公共団体）の経済活動とかわり、国民経済を構成しています。

●国民経済は、輸出入や対外援助などを通して国際経済と関連しています。

PowerPoint を活用し、 生徒の視点で考えさせる「家庭経済」領域

東京都立足立新田高等学校教諭 三野 直子

■視聴覚機器を活用する家庭科学習

生徒の生活を見渡せば、多様な機能の携帯電話の普及に伴い、携帯電話というツールひとつとっても教師のほうと違ってない現状があります。学校の視聴覚機器はビデオが中心ですが、DVDの普及も家庭と学校の違いに温度差があります。

授業の形態は、黒板からの知識を生徒と教師が共有しながら進めるものからワークショップ形式など多様化しているものの、まだまだ黒板を中心としています。しかし、これからの教育を考えると PowerPoint の活用は、同じ内容を数回行う授業であれば、内容を更新していだけで簡単に教材として充実したものとなります。また、生徒の視点で捉えると板書より見やすく、授業に変化があり、まとめとして見るのもよいと思えます。

■プランの特色

PowerPoint を活用し、家庭経済を生徒の視点から考えさせることで、家庭生活のまわりにある家庭経済を自分のこととして見つめることができます。そこで、家庭経済についての興味・関心を高めるだけでなく、「生きる力」を身につけ、実践能力を高められるような授業展開例を紹介していきます。

■学習のねらい

導入に生徒の視点から家庭経済を見ることから、この領域の内容を自分のこととして考え、家庭生活のまわりで起こる家庭経済を学ばせます。

■授業展開案

基本編1「将来の自分のすがたを想像してみよう」

授業時間：1時間

時間	スライド番号	学習指導	生徒の学習活動	留意点
10分	2	30年後の自分、家族の年齢から将来を見る。	生徒に30年後を想像させ、意見を交換する。	年齢から想像した内容をまとめる。
10分	3	高校生が考える未来を知る。	データから何が見えるかを考える。	データの特徴をまとめる。
20分	4	ライフコースの内容から長期的な視点を考える。	自分のライフコースをプリントなどに記入する。	ワークシートを用意し、プランを立てる。
10分	5	計画と実際の違いとリスクを知る。	記入したライフコースから見えたことをまとめる。	計画を実行する場合に考えられることを知る。

基本編2「家庭経済のしくみ」

授業時間：1時間

時間	スライド番号	学習指導	生徒の学習活動	留意点
10分	7	最近、価格が変動した商品を探す。	具体的なことを書き出しまとめる。	生徒に質問して答えさせ、経済との関係を見る。
10分	8、9	家計と国民経済の関係、家計のしくみを知る。	家計という基礎単位から経済の動きや家計の構成内容を見る。	家計を支える労働が収入をもたらす、経済を動かしていることを知らせる。
10分	10、11	可処分所得の特徴を図で理解する。	家庭で自由に使えるお金とは何かを知る。	収支バランスの大切さを理解させる。
20分	12	家計の中で自分自身に使われる項目とその金額を知る。	ワークシートに金額を記入する。その金額から家計を見つめ、まとめる。	家計の支出には自分の経費があることから家計を見直させる。

基本編3「ライフステージと経済計画」

授業時間：2時間

時間	スライド番号	学習指導	生徒の学習活動	留意点
20分	14～16	家計にある教育費から学費を考える。	これまで、これから学費はどれだけか、必要かをワークシートに記入し、その額を知る。	データから教育費が家計に占める重さを知らせる。
10分	17	ライフイベントを理解し、1人暮らしをキーワードにその費用を考える。	独立、結婚、出産・子育て、住宅購入にかかる費用を推測し、実額を知る。	データを提示し、そのためにできることを考えさせる。
20分	18、19	ライフイベントと同時に考えなければならないことはないかを考える。	日々の生活に潜む偶発的な出来事について知り、その対処法を考える。	リスクへの備えの必要性を理解し、公私の保障を知らせる。
10分	20	公的保障について説明する。	スライド20を参照する。	わが国の社会保障制度の内容を理解させる。
10分	21	公的保障の1つ、社会保険の内容を説明する。	スライド21を参照する。	社会保険はどのような場合に必要なのかを知る。
10分	22	私的保障について説明し、その手段を知る。	スライド22を参照する。	私的保障はどんな場合にリスク軽減になるかを知る。
20分	23～30	リスク軽減を自転車盗難の例から考える。	スライド23～30を参照する。最後にワークシートを活用して本時のまとめをする。	預貯金と保険の違いを理解し、私的保障の有無は自分で決めることを理解する。

基本編4「家計の現在」

授業時間：1時間

時間	スライド番号	学習指導	生徒の学習活動	留意点
10分	32	1人暮らしの家計を知る。	スライド32を参照する。	家計を自分の立場で見つめ、理解する。
10分	33	年代による支出の違いを知る。	スライド33を参照する。	人の成長とお金の関係を家計から見る。
5分	34～36	現代の家計の特徴、その中のキャッシュレス化を理解する。	スライド34～36を参照する。	見えないお金の使い方の理解とその落とし穴を知らせる。
20分	—	消費者問題関連ビデオを視聴する。	視聴しながら、ワークシートを記入し、まとめる。	ビデオで理解を深める。

学習指導要領・教科書との対応

本教材が対応している高等学校家庭科の学習指導要領の項目および教科書の単元を示します。

新学習指導要領 (平成21年3月)

※平成25年度から完全実施されます。

家庭基礎	
目標	人の一生と家族・家庭および福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を得得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実に資する能力と実践的な態度を育てる。
内容	(2) 生活の自立および消費と環境 自立した生活を営むために必要な衣食住、消費生活や生活における経済の計画に関する基礎的・基本的な知識と技術を得得させ、環境に配慮したライフスタイルについて考えさせるとともに、主体的に生活を設計することができるようにする。
	エ 消費生活と生涯を見通した経済の計画 消費生活の現状と課題や消費者の権利と責任について理解させ、適切な意思決定に基づいて行動できるようにするとともに、生涯を見通した生活における経済の管理や計画について考えることができるようにする。 カ 生涯の生活設計 生涯を見通した自己の生活について考えさせるとともに、主体的に生活を設計できるようにする。
家庭総合	
目標	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実に資する能力と実践的な態度を育てる。
内容	(5) 生涯の生活設計 生活設計の立案を通して、生涯を見通した自己の生活について主体的に考えることができるようにする。
	ア 生活資源とその活用 生活の営みに必要な金銭、生活時間などの生活資源についての理解を深め、有効に活用することの重要性について認識させる。 イ ライフスタイルと生活設計 自己のライフスタイルや将来の家庭生活と職業生活の在り方について考えさせるとともに、生活資源を活用して生活を設計できるようにする。

教科書 (家庭基礎)

※平成23年度現在で使用されている教科書

教科	出版社	教科書番号	教科書名	単元
家庭基礎	東京書籍	家庭040	家庭基礎 自立・共生・創造	第3編 生活を設計する / 第1章 生活設計の考え方
		家庭041	新家庭基礎 ともに生きる、くらしをつくる	第2部 くらしをつくる / 第5章 くらしのなかの「消費」 / 2 家計から生活を考えよう
		家庭042	家庭基礎 出会う・かかわる・行動する	Ⅱ 興う、生かす、捨てる / 第1章 消費生活と資源・環境
		家庭010	家庭基礎	第3章 消費生活と環境 / 1 家庭の経済を考える / (1) 家庭の経済 (2) 家計の収入と支出
	実教出版	家庭011	家庭基礎 気づく・追求する・行動する	Ⅱ 消費生活を見直す / 第1章 生活の基盤としての経済
		家庭043	新家庭基礎 未来へつなぐパートナーシップ	3編 消費者として自立する / 第2章 経済的に自立する
		家庭044	新家庭基礎21	5章 消費社会を生きて / 2節 自立した経済生活のために
		家庭012	家庭基礎 自分らしい生き方とパートナーシップ	4編 消費者として自立する / 第2章 経済的に自立する
	明陰堂	家庭045	家庭基礎 明日の生活を築く	第3部 生活を創る / 1章 自立した消費者として
		家庭046	新家庭基礎 生活の創造をめざして	第3章 資源をいかす / 1家庭の経済生活をみつめよう
	大修館書店	家庭047	明日を拓く 高校家庭基礎	第2章 資源をいかす
		家庭016	家庭基礎 一すこやかに生きる一	1章 人の一生と家族 / 3 生活を設計する
	一橋出版	家庭017	これからの家庭基礎 自分らしい生活を求めて	5章 消費生活と資源・環境 / 3 家庭経済と生活設計
		家庭017	これからの家庭基礎 自分らしい生活を求めて	第7章 消費と私の行動 / 1 家計と消費行動
第一学習社	家庭048	高等学校 改訂版 家庭基礎 自分らしく生きる	3章 消費を考える / 第1節 私たちの暮らしと経済	

教科書（家庭総合）

※平成23年度現在で使用されている教科書

教科	出版社	教科書番号	教科書名	単元
家庭総合	東京書籍	家庭031	家庭総合 自立・共生・創造	第9章 生活を設計する／第1章 生活設計の考え方
		家庭032	新家庭総合 ともに生きる、くらしをつくる	第2部 くらしをつくる／第5章 くらしのなかの「消費」 2 家計から生活を考えよう
		家庭033	家庭総合 出会う・かかわる・行動する	Ⅱ 買う、生かす、捨てる／第1章 消費生活と資源・環境
	教育図書	家庭002	家庭総合	第5章 消費生活と環境／2 家庭の経済を考える
		家庭034	新家庭総合 未来をひらく生き方とパートナーシップ	3編 消費者として自立する／第2章 経済的に自立する
	実教出版	家庭035	新家庭総合21	7章 消費社会を生きて／2節 自立した経済生活のために
		家庭003	家庭総合 自分らしい生き方とパートナーシップ	4編 消費者として自立する／第2章 経済的に自立する
	開隆堂	家庭036	家庭総合 明日の生活を築く	第4部 生活を創る／1章 暮らしと経済
	大修館書店	家庭037	新家庭総合 生活の創造をめざして	第2章 資源をいかに／1 家庭の経済生活をみつめよう 第2章 資源をいかに／9 家計の現状と社会とのかかわり
		家庭038	家庭総合 明日を拓く 高校家庭総合	1章 一生をすこやかに生きる／5 生活を設計する 5章 ライフスタイルを選ぶ／3 家庭経済と生活設計
	一橋出版	家庭007	家庭総合ーともに生きるー	4章 消費を考える／第1節 私たちの暮らしと経済
	第一学習社	家庭039	高等学校 改訂版 家庭総合 生活に豊かさをもちとめて	

PowerPointを活用した
高等学校家庭科教材キット

新しい「家庭経済」授業プラン

教師用手引書

2008年9月作成

2011年8月改訂

この教材の作成にご協力いただいた先生方

東京都立足立新田高等学校教諭 三野 直子

東京都立野津田高等学校教諭 内田 文子

東京都立大崎高等学校教諭 武藤 かおる

発行：公益財団法人生命保険文化センター

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル8F

TEL 03-5220-8517 FAX 03-5220-9092

<http://www.jilli.or.jp/>

制作：放送映画製作所 EVR 事業部

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-3-9 西川ビル6F

TEL 03-5202-6087 FAX 03-5202-6066

許可なしに転載、複製することを禁じます。

教育の現場から

❖ 経済的な自立について考えてみる

web.04

(2013.7)

〇月
〇日
〇日

大阪府立芥川高等学校 稲葉 ゆかり 先生

1. はじめに

本校は家庭総合を2・3年で履修。「知らないということに気づこう」をテーマに多様な取り組みを行っている。

これまで、経済や社会保障の分野は消費者問題の分野に比べると、導入の部分から聞きなれない言葉に戸惑い、身近なこととして考えにくい生徒が多かった。

今回少し切り口を変えて、経済的に自立していくためには雇用形態や住宅問題など、生き方にかかわる大きな問題を考えていかなければならないこと、また、労働対価としての社会保障制度を学ぶ第一歩にもできるように工夫した。

2. 授業の位置付け

- ◇ 対象学年 3年
- ◇ 対象科目 家庭総合
- ◇ 使用教科書 実教出版「新家庭総合－未来をひらく生き方とパートナーシップ－」

3. 授業展開例(1時間)

学習内容	学習活動	指導上の留意点	準備物等
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の目的を知る ○ 自立についての学習を振り返る 	「知らないことを知る」大切さ、今日の授業は、これからの生き方を考えることにつながることを伝える。	
展開(1) 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人暮らししてみたい部屋を選ぶ ○ 一人暮らしにかかる費用の内訳を考える 	記入のヒントをいくつか与えながら机間巡視し、完全でなくても、多少おおざっぱでも構わないので、まず自分で考えさせる。	⇒ ワークシート(PDF)
展開(2) 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 答え合わせをする 	実際に一人暮らしをしている卒業生の1か月の収支を使い、生徒に身近な存在から考えさせる。	
展開(3) 20分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 働く形態による収入・社会保障などの違いや望む生き方と働き方について知る 	今の自分の生活がどのような保障、扶養の上に成り立っているか考えさせる。今後自立していくために必要なことを考える。 「あきらめる」「めんどくさい」「どうせ無理」に終わらせないようにつなげる。	
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の知らないことを知る ○ 次回について(保険、年金など) 	社会保障などは遠い先の事柄ではなく、これから知るべきことであることに気づかせる。	⇒ 振り返りシート(PDF)

4. 生徒の感想



- * 先生がいつも言う「何にも知らないということを知ってください」の意味が分かりました。フリーターやバイトで何とかなるというのは甘いということもわかりました。
- * 一人で経済的に自立するというのはいろんな要素を考えないといけないと思いました。社会保険とかまったくわからなかった。知らないことだらけでやばいと思った。
- * 親とけんかした時に「嫌やったら出ていき」といわれて、「高校卒業したら、絶対家出たる」と思っていたのですが、ちょっと思いとどまろうかと思ってしまった。

5. まとめ(おわりに)



近年アルバイトをして、生活費としてはほとんど使わず、趣味や交際費、衣服費などに使っているにもかかわらず、経済的に自立できていると思込んでいる生徒も多数いる。今回、授業をきっかけに、さまざまなことに気づき、自分の将来の生き方について素直に考え始めていた。

教科書にも具体例は出ているが、生徒に身近な存在の卒業生の実際の生活費を例に取り上げたことも自分の側に引き寄せて考えることできた一要因だったと振り返りシートに書いている生徒も多かった。

これを入り口にして年金や健康保険、税金などについても話を進めて「知らない」ことでこる不利益について考えさせていきたい。

参考資料
教師オリジナル教材

蒲田高等学校 1限目

PRESENTATION

【政治経済】第15回
“社会保障”への最初のトビラ

【目標】
 社会保障制度の概要を、映像などを通して理解する。

導入 “社会保障”への最初のトビラ

PRESENTATION

前回までの「租税」とも大きく関係している「社会保障」が今日からのテーマです。みなさんはあと4ヶ月程で卒業ですが、これからの人生はどのようなものになっていくでしょうか。

私はみなさんに“より幸福”になってもらうことが、この授業の一つの目的です。しかし、人生は“順風満帆”とは限りません。

導入 “社会保障”への最初のトビラ

PRESENTATION

例えば...

人生の「リスク」

導入 “社会保障”への最初のトビラ

PRESENTATION

例えば...

社会保障制度

導入 “社会保障”への最初のトビラ

3 労働条件等

賃金	毎月 15日	その他	賃金	毎月 25日	毎月払い	その他
日給月給	日給・時給 ・残業・その他の給	円	その他の内容			
賞与	165,000 円	手当	円	(1)	賞与	165,000 円
退職金	平均 労働日数 21.0 日	手当	円	計	手当	円
健康保険料	2,860 円	社会保険料	22,491 円	厚生年金	生 産費	25,351 円
雇用保険料	円	円	円	円	円	円
実費 (上欄なし)	マイカー通勤 不可					139,649 円
手当	円	(新卒半年間の貯蓄政策実績)				9 円
手当	円	実 業 年 別 年 2 回 計 賞 与	40万 円			
手当	円	(一般労働者の貯蓄政策実績)				
手当	円	実 業 年 別 年 4 回 計 5.00万 円				1,000円/月
		又 は	万円			又 は %

導入 “社会保障”への最初のトビラ

PRESENTATION

以下の事態に直面した場合、どうしますか。

- ①病気がかかり2週間入院。医療費が合計で50万円。
- ②会社が倒産、失業してしまい、次の仕事を探すまで3ヶ月かかった。

導入 “社会保障”への最初のトビラ

PRESENTATION

働いて自分の力で生活していくことは大切なことですが、病気や障害などやむを得ない理由でそれが困難になる人もいます(誰もがその可能性があります)。そういう人にどう対処するべきだと思いますか。

社会保障特別講義ワークシート① 『社会保障って何?』

3年 組 番

<step①> 次のクイズに答えてみよう!

問1 公的年金の保険料は何に使われていますか?

- 1 自分の老後のために積み立てられる
- 2 今の高齢者の年金になる

2

問2 公的年金は老後に受け取るもので、若い時には受け取れない。

- 1 ○
- 2 ×

2

問3 公的年金を受け取っている高齢者は健康保険の保険料を納付しなくてもいい。

- 1 ○
- 2 ×

2

<step②> 次の文章を読み、()に当てはまる適切な言葉を入れましょう

- (1) 社会保障制度の多くは⁽¹⁾ **社会保険** という仕組みが使われており、その中でも⁽²⁾ **公的年金** 制度と健康保険という仕組みがある。
- (2) 病気や怪我をした場合に、誰でも保険を使って安心して治療を受けることができる制度を⁽³⁾ **健康保険** という。
- (3) 健康保険に入っていると、窓口で支払う金額は⁽⁴⁾ **3** 割が一般的である。
- (4) 公的年金には、年をとった場合に受け取る⁽⁵⁾ **老齢** 年金、障害者になった場合に受けとる⁽⁶⁾ **障害** 年金、一家の生計を支えていた人が死亡した場合に遺族に支払われる⁽⁷⁾ **遺族** 年金の3種類がある。

<step③> 次の文章のうち、正しいものには「○」、間違っているものには「×」を()の中に入れてみましょう。

- (○) 健康保険とは、みんなで毎月少しずつお金を出し合って、病気になった人の治療費を払う制度である
- (×) 健康保険とは、国が全額税金で病気になった人の治療費を払う制度である。
- (×) 持病があったり、高齢者になると、公的医療保険には入れないことがある。
- (○) 年金の保険料を納めていない場合は、年金は受け取ることはできない。
- (○) 公的年金は、働いている人が納めた保険料に税金を加えて、高齢者に渡している。
- (○) 公的年金は、働いている人みんなで保険料を納付することで、お年寄りの生活を社会全体で支えるとともに、働いている人の負担の偏りを減らす仕組みである。
- (○) 公的年金は20歳になったら加入するものであるが、学生や収入が低い人の場合、保険料の納付を一定期間猶予したり、免除したりする制度がある。

<step④> DVDの授業を観ての感想を書きましょう。



蒲田高等学校 2限目

PRESENTATION

【政治経済】第16回
“望ましい社会保障”の
在り方を考えよう！

【目標】
社会保障制度の制度と、国家間の違いを学んだ上で、望ましい在り方を考察する。

導入 “社会保障”とは...何でしたっけ？

PRESENTATION

前回の授業では、社会保障とは、私たちの人生の様々なリスクに対応するための制度であることを学びました。その社会保障には、租税教室で学んだ「共助」の考え方が生かされています。

さて、みなさんは前回のDVDの内容をどれだけ理解できているでしょうか？

導入 “社会保障”とは...何でしたっけ？

PRESENTATION

そこで...

**社会保障
「高校生クイズ」**

導入 “社会保障”とは...何でしたっけ？

PRESENTATION

第1問

Q1.
部活中に骨折して、入院・手術...。あなたは窓口で保険証を出して3万円を支払いました。もし、保険証がなかったら、いくら支払うことになるでしょう？

6万円 9万円 **10万円** 15万円

導入 “社会保障”とは...何でしたっけ？

PRESENTATION

第2問

Q2.
「年金」の保険料は20歳から払いはじめます。それでは、年金の受け取りについて、「20歳から受け取る場合もある？」

ホント ウソ

導入 “社会保障”とは...何でしたっけ？

PRESENTATION

第3問

Q3.
持病があったり、高齢者になると、公的医療保険には入れないことがある。

ホント **ウソ**

復習 “社会保障”への最初のトピラ

PRESENTATION

例えば...

人生の「リスク」

復習 “社会保障”への最初のトピラ

PRESENTATION

例えば...

社会保障制度

1 “社会保障”とは...何でしたっけ？

PRESENTATION

今回の授業は、最初に人生における様々なリスクを考えます。【子ども期】、【成年後(労働期間)】、【高齢期(退職後)】でどのような“リスク”が考えられるでしょうか。



わたしたちの生活と社会保障 (イメージ)

1. 公的医療保険(健康保険)

2. 失業保険

3. 介護保険

4. 年金保険

2 “社会保障”の果たす役割

PRESENTATION

ここで、前回から学んできた社会保障制度についてまとめてみましょう。



2 “社会保障”の果たす役割

PRESENTATION

「社会保障」とは...

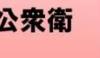


2 “社会保障”の果たす役割

PRESENTATION

「社会保障」とは...

憲法第25条で「生存権」が規定されて以降、日本の社会保障制度は大きく発展し、様々な仕組みが整備されてきた。その中心は、主に**社会保険料**を財源とする「社会保険」であり、**租税**を財源とする「社会福祉」や「公的扶助」、「公衆衛生」などがそれを補足している。



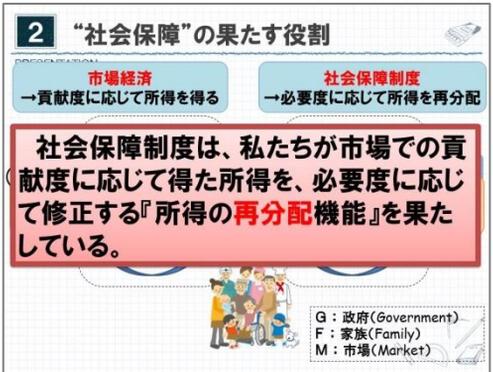
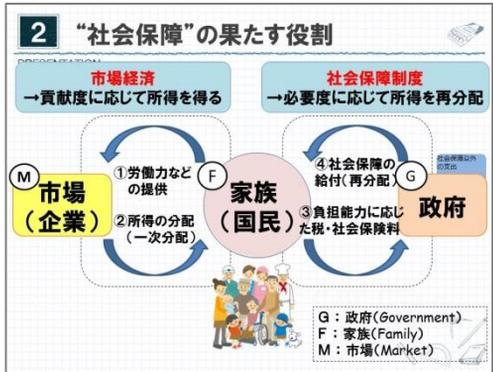
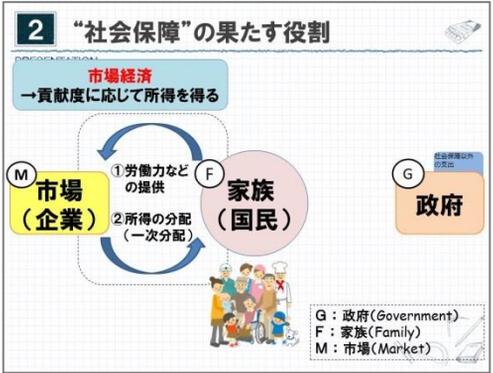
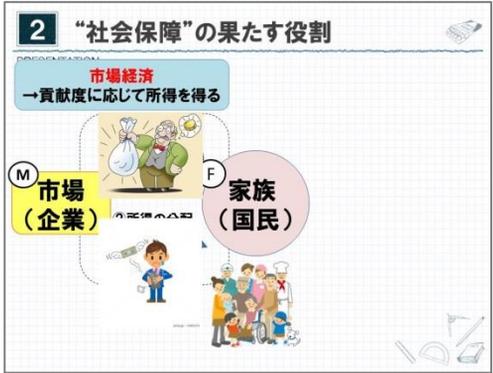
2 “社会保障”の果たす役割

PRESENTATION

2 “社会保障”の果たす役割

PRESENTATION

市場経済
→貢献度に応じて所得を得る

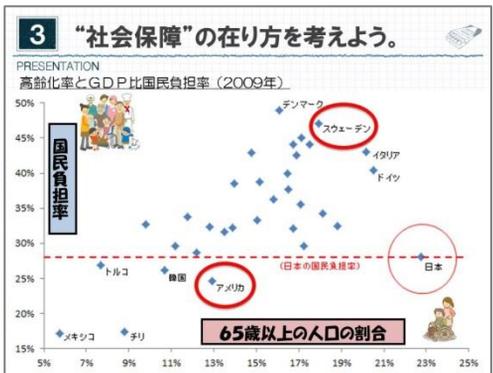
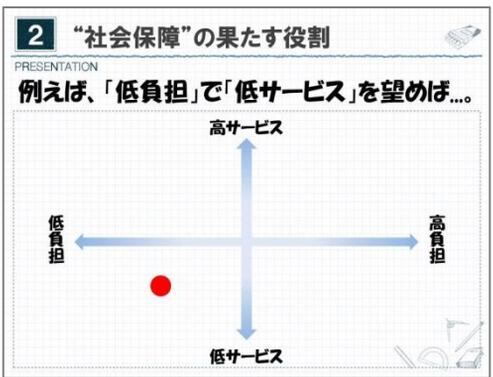


2 “社会保障”の果たす役割

PRESENTATION

今見てきたのが、社会保障制度の一例ですが、社会保障制度による「サービス」を実現するためには、「財源」、つまり、みなさんの「負担」が必要です。

もう一度、プリントNo. 11を見てください。社会保障制度の「お金」と「サービス」の関係は、どの程度がいいのかを考えてみましょう。●を付け、理由を考えます。



3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

さて、今までは「社会保障制度」の学習を進めてきました。どの国でも、子どもやお年寄りの面倒をみたり、病気を治療したりといったサービスは、何らかの形で確保されています。

しかし、国によって異なるのは、「誰が担うのか」ということです。今回、プリントではそれを「日本」、「スウェーデン」、「アメリカ」に分けて考えてみます。

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

	家族(F)依存型 ○国民負担率は低い。 ○家庭内で子育てや介護といった福祉のニーズを満たすため、それを主に担う女性の負担が大きい社会。
	政府(G)依存型 スウェーデン ○国民負担率は高い。 ○政府が福祉のニーズを満たしてくれるため、福祉サービスを誰もが比較的平等に利用できる社会。
	市場(M)依存型 ○国民負担率は低い。 ○福祉サービスを市場から購入することになるため、個人の所得に応じて福祉サービスの利用に大きな格差が生まれる社会。(高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともある)

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

スウェーデン

高負担

高福祉

国民負担率は59.0%
= 100万円のうち、59万円負担

- ① 高齢者福祉の充実（高齢者特別住宅、在宅ケア）
- ② 育児政策の充実（育児休業、児童手当、保育サービス）
- ③ 大学院までの授業料が無料など

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

	家族(F)依存型 ○国民負担率は低い。 ○家庭内で子育てや介護といった福祉のニーズを満たすため、それを主に担う女性の負担が大きい社会。
	政府(G)依存型 スウェーデン ○国民負担率は高い。 ○政府が福祉のニーズを満たしてくれるため、福祉サービスを誰もが比較的平等に利用できる社会。
	市場(M)依存型 アメリカ ○国民負担率は低い。 ○福祉サービスを市場から購入することになるため、個人の所得に応じて福祉サービスの利用に大きな格差が生まれる社会。(高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともある)

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

アメリカ人の医療保険状況

政府関連保険加入者 およそ1億人

民間保険加入者 およそ1億8000人

無保険 4700万人

不十分な民間保険に加入 2500万人

出所：全日本国民健康ホームページ

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

	家族(F)依存型 日本 ○国民負担率は低い。 ○家庭内で子育てや介護といった福祉のニーズを満たすため、それを主に担う女性の負担が大きい社会。
	政府(G)依存型 スウェーデン ○国民負担率は高い。 ○政府が福祉のニーズを満たしてくれるため、福祉サービスを誰もが比較的平等に利用できる社会。
	市場(M)依存型 アメリカ ○国民負担率は低い。 ○福祉サービスを市場から購入することになるため、個人の所得に応じて福祉サービスの利用に大きな格差が生まれる社会。(高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともある)

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION
 高齢化率とGDP比国民負担率（2009年）

国民負担率

65歳以上の人口の割合

デンマーク、スウェーデン、イタリア、ドイツ、トルコ、韓国、アフリカ、(日本の国民負担率)、日本、メキシコ、チリ

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION
 GDP比国民負担率（2009年）

社会保険負担率

国民負担率

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION



日本は伝統的に家族(F)、特に女性の無償労働に頼むところが大きく、社会進出にも影響を及ぼしたとされています。一方、税などの国民負担は比較的強く抑えられてきました。

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

日本、スウェーデン、アメリカと、3つの社会保障制度の形を見てきました。みなさんは、“3つの形”の中で、どの仕組みが良いと考えますか？

グループで考えてもらう前に、それぞれの「問題点」を整理しておきましょう。

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

	家族(F)依存型 日本 ○国民負担率は低い。 ○家庭内で子育てや介護といった福祉のニーズを満たすため、それを主に担う女性の負担が大きい社会。
---	--

問題点は...
 「家族」の負担が精神的にも、経済的にも大きく、いわゆる「介護疲れ」が発生する可能性がある。

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

	政府(G)依存型 スウェーデン ○国民負担率は高い。 ○政府が福祉のニーズを満たしてくれるため、福祉サービスを誰もが比較的平等に利用できる社会。
---	--

問題点は...
 国民の負担が大きく、“もっと稼いでやろう！”という意欲が失われてしまう可能性もある。

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

	市場(M)依存型 アメリカ ○国民負担率は低い。 ○福祉サービスを市場から購入することになるため、個人の所得に応じて福祉サービスの利用に大きな格差が生まれる社会。(高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともある)
---	---

問題点は...
 高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともあるなど、格差が生じる。

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

	家族(F)依存型 日本 「家族」の負担が精神的にも、経済的にも大きく、いわゆる「介護疲れ」が発生する可能性がある。
	政府(G)依存型 スウェーデン 国民の負担が大きく、“もっと稼いでやろう！”という意欲が失われてしまう可能性もある。
	市場(M)依存型 アメリカ 高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともあるなど、格差が生じる。

3 “社会保障”の在り方を考えよう。

PRESENTATION

	家族(F)依存型 日本 「家族」の負担が精神的にも、経済的にも大きく、いわゆる「介護疲れ」が発生する可能性がある。
	政府(G)依存型 スウェーデン 国民の負担が大きく、“もっと稼いでやろう！”という意欲が失われてしまう可能性もある。
	市場(M)依存型 アメリカ 高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともあるなど、格差が生じる。

みなさんは、どの制度が望ましいと考えますか？

結び これからの望ましい“社会保障”とは...。

PRESENTATION

日本、スウェーデン、アメリカと、3つの社会保障制度の形を見てきました。それぞれの制度には、良い面も、問題点もありました。

日本は現在、家族(F)依存型ですが、少子高齢化が進むなど、日本社会が変わる中で、どのような在り方が望ましいのか、“私たち自身の課題”として考えていくようにしましょう。

蒲田高等学校 3限目

PRESENTATION

【政治経済】第17回
年金と社会保障制度の未来

【目標】
年金保険制度の特徴を学び、
社会保障のまとめを行う。

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

「社会保障制度」の授業も早いもので3回目を迎えました。この時間までに学んだこと、復習してみましょう。

- > 社会保障制度は「人生のリスク(困難な事態やトラブル)」を補うものです。
- > 社会保障制度は「**所得の再分配機能**」を持ち、格差を修正する役割も果たしています。
- > 社会保障制度は「誰が担うか」によって異なり、それぞれに良い点と問題点があります。

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

さて、社会保障の授業の最後は「年金」です。年金に関して、みなさんからよく聞かれる質問は、「将来、年金ってもらえるの?」ということです。

もちろん、未来のことはわかりませんが、少子高齢化が進むなどのネガティブな要因によって、「将来、年金ヤバイ!？」というような、あまり根拠のない情報が広まっていますが、本当でしょうか?

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

この授業の目的は、みなさんに「年金」に関する正しい知識を身につけてもらうことです。具体的には以下のことです。

- ①「年金」制度の特徴
→「年金」と「貯蓄」の違いとは?
- ②年金保険のメリット
→目に見えない「利益」とは何でしょう?
- ③年金保険と今後の日本

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

何と、もう帰ってきた...

**社会保障改め年金
「高校生クイズ」**

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

第1問

Q1 世界一長寿といわれる日本人女性の平均寿命は86歳です。では、現在65歳の日本人女性は、その後平均で何年生きると思いますか?

① 18年 ② 21年 ③ 24年

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

第2問

Q2 今の男性の平均寿命は79歳ですが、例えば、30年以上前の1980年の男性の平均寿命は、何歳でしたか?

① 68年 ② 73年 ③ 78年

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

第3問

Q3 社員が退職して、老後を迎えるのは65歳からです。その後、30年間、つまり95歳まで生きるとしたら、老後の生活費はいくら必要ですか?

① 6300万円 ② 7300万円 ③ 8300万円

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

第4問

30クイズ
Q3 平均寿命は、男性で79歳、女性で86歳ですが、国の年金は、何年間もらえると思いますか？

① 退職して10年間
 ② 退職して15年間(平均寿命まで)
 ③ 亡くなるまで

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

第5問

30クイズ
Q2 自分たちが払う年金の保険料は、何に使われるの？

① 基本的には、自分の将来の年金のために積み立てている
 ② 基本的には、今の高齢者の年金に充てている

導入 “社会保障”も最後の時間

PRESENTATION

年金“高校生クイズ”を通して、年金に対する理解は深まったでしょうか？今日はまず、前々回のDVDの内容を復習しながら、年金保険制度そのものについて学んでいきましょう。

1 「年金保険」の特徴とは...?

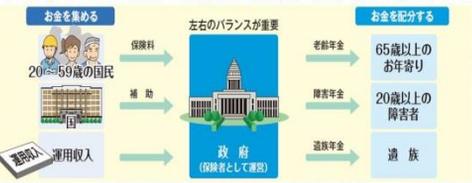
PRESENTATION

「年金保険制度」って...
 老齢・障害・死亡などを保険事故とし、被保険者や遺族の生活保障を目的とする年金保険制度のこと。(三省堂『大辞林』)

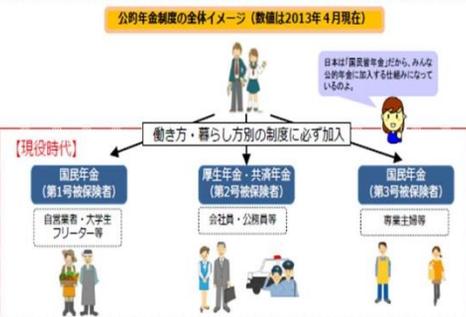
年金保険には、「老齢年金」、「障害年金」、「遺族年金」とありますが、いずれも共通するのは“安定した収入が得られない人々の生活”を補う制度であることです。

1 「年金保険」の特徴とは...?

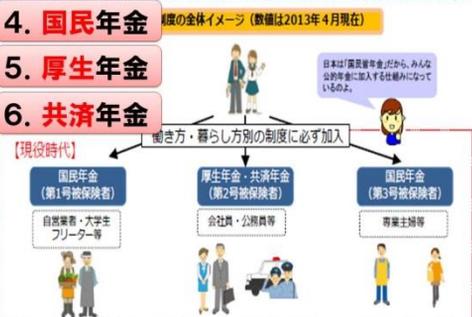
年金保険には、「老齢年金」、「障害年金」、「遺族年金」とありますが、いずれも共通するのは“安定した収入が得られない人々の生活”を補う制度であることです。



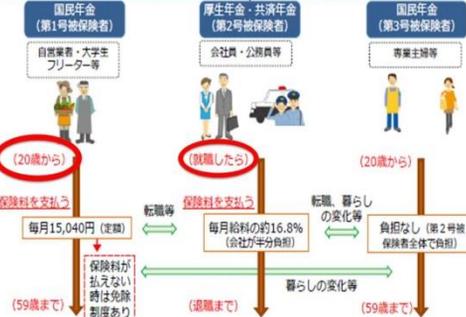
1 「年金保険」の特徴とは...?

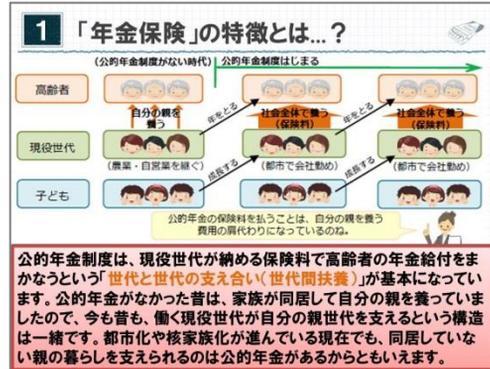
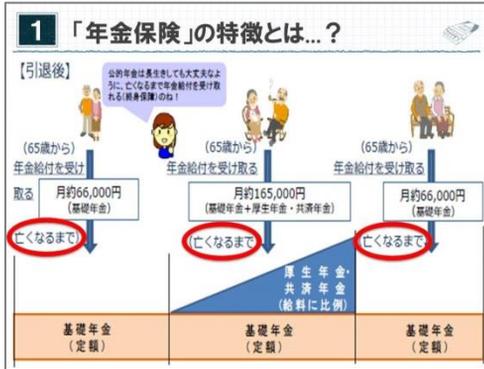


1 「年金保険」の特徴とは...?



1 「年金保険」の特徴とは...?





2 年金保険の「見えない」利益とは?

PRESENTATION

年金保険の特徴を学んだところで、次は年金と貯蓄との違いや、「年金」によって得られるものを考えます。題して...

年金人生ゲーム

2 年金保険の「見えない」利益とは?

PRESENTATION

「年金人生ゲーム」を通じて、年金保険や社会保険制度がもたらすものを考えていきます。それは単純に生活資金が賄えるということだけではなく、「見えない」利益」がもたらされます。ゲームを行いながら、その点を考えてみてください。

課題 年金人生ゲーム ※記入例

	収入	支出	社会保険料	預金(残高)
20歳	万円	万円	万円	万円
30歳	万円	万円	万円	万円
40歳	万円	万円	万円	万円
50歳	万円	万円	万円	万円
60歳	万円	万円	万円	万円
70歳	万円	万円	万円	万円
80歳	万円	万円	万円	万円
	最終残高			万円

課題 年金人生ゲーム ※記入例

	収入	支出	社会保険料	預金(残高)
20歳	20 万円	10 万円	5 万円	5 万円
30歳	30 万円	30 万円	10 万円	-10 万円
40歳	万円	万円	万円	万円
50歳	万円	万円	万円	万円
60歳	万円	万円	万円	万円
70歳	万円	万円	万円	万円
80歳	万円	万円	万円	万円
	最終残高			万円

課題 年金人生ゲーム①「20歳」

PRESENTATION

社会人として働き始めたあなた。毎日、仕事に頑張っています。

【収入】

【支出】

【社会保険料】

課題 年金人生ゲーム①「20歳」

PRESENTATION

社会人として働き始めたあなた。毎日、仕事に頑張っています。

【収入】
20万円(全員)

【支出】
10万円

【社会保険料】
5万円

課題 年金人生ゲーム②「30歳」

PRESENTATION
結婚し、子どもができたあなた。家族のために頑張る毎日です。

【収入】

【支出】

【社会保険料】





課題 年金人生ゲーム②「30歳」

PRESENTATION
結婚し、子どもができたあなた。家族のために頑張る毎日です。

【収入】
30万円

【支出】
15万円(「」が出た場合は、趣味のサッカーの試合で怪我をしたため、支出30万円)

【社会保険料】
10万円

社会保険制度に入っていれば 20万円





課題 年金人生ゲーム③「40歳」

PRESENTATION
子どもも成長して、もうすぐ中学生です。一家の大黒柱として頑張る毎日です。

【収入】

【支出】

【社会保険料】





課題 年金人生ゲーム③「40歳」

PRESENTATION
子どもも成長して、もうすぐ中学生。一家の大黒柱として頑張る毎日。

【収入】
40万円(「」、「」が出た場合は、病気で入院したため、収入0円)

【支出】
20万円

【社会保険料】
15万円

社会保険制度に入っていれば 30万円





課題 年金人生ゲーム④「50歳」

PRESENTATION
子どもが間もなく「成人式」を迎えます。大学生の子どもにお金もかかります。

【収入】

【支出】

【社会保険料】





課題 年金人生ゲーム④「50歳」

PRESENTATION
子どもが間もなく「成人式」を迎えます。大学生の子どもにお金もかかります。

【収入】
50万円(「」、「」が出た場合は、失業したため、収入0円)

【支出】
25万円(「」、「」が出た場合は、子どもの大学の費用により、40万円)

【社会保険料】
20万円

社会保険制度に入っていれば 25万円





課題 年金人生ゲーム⑤「60歳」

PRESENTATION
いよいよ定年退職を迎えました。これからは「老後」の人生が始まります。

【収入】

【支出】





課題 年金人生ゲーム⑤「60歳」

PRESENTATION
いよいよ定年退職を迎えました。これからは「老後」の人生が始まります。

【収入】
年金保険制度加入 30万円
年金保険制度未加入 0円
(「」が出たら、株式投資による利益で50万円)

【支出】
20万円





課題 年金人生ゲーム⑥「70歳」

PRESENTATION
だいが年齢を重ねてきました。
病気の頻度も少しずつ増えてきました。

【収入】



【支出】



課題 年金人生ゲーム⑥「70歳」

PRESENTATION
だいが年齢を重ねてきました。
病気の頻度も少しずつ増えてきました。

【収入】
年金保険制度加入 **30万円**
年金保険制度未加入 **0円**
(「**●**」が出たら、株式投資による利益で**50万円**)

【支出】
30万円(「**☺**」)、「**☹**」が出た場合は、病気による入院があり、**50万円**)




課題 年金人生ゲーム⑥「70歳」

PRESENTATION
だいが年齢を重ねてきました。
病気の頻度も少しずつ増えてきました。

【収入】
年金保険制度加入 **30万円**
年金保険制度未加入 **0円**
(「**●**」が出たら、株式投資による利益で**50万円**)

【支出】
30万円(「**☺**」)、「**☹**」が出た場合は、病気による入院があり、**50万円**)

社会保険制度に入っていれば **30万円**




課題 年金人生ゲーム⑦「80歳」

PRESENTATION
いよいよ最後のターンです。平均寿命は男性はこの年齢頃まで、女性はもっと長いです。

【収入】



【支出】



課題 年金人生ゲーム⑦「80歳」

PRESENTATION
いよいよ最後のターンです。平均寿命は男性はこの年齢頃まで、女性はもっと長いです。

【収入】
年金保険制度加入 **30万円**
年金保険制度未加入 **0円**
(「**●**」が出たら、株式投資による利益で**50万円**)

【支出】
30万円(「**☺**」)、「**☹**」が出た場合は、病気による入院があり、**50万円**)




課題 年金人生ゲーム⑦「80歳」

PRESENTATION
いよいよ最後のターンです。平均寿命は男性はこの年齢頃まで、女性はもっと長いです。

【収入】
年金保険制度加入 **30万円**
年金保険制度未加入 **0円**
(「**●**」が出たら、株式投資による利益で**50万円**)

【支出】
30万円(「**☺**」)、「**☹**」が出た場合は、病気による入院があり、**50万円**)

社会保険制度に入っていれば **30万円**




2 年金保険の“見えない「利益」とは？”

PRESENTATION
最終的な財産は、いくらになったでしょうか...？
しかし、最終的な「財産」が多かったとか、少なかったとかが問題ではありません。特に、社会保障制度に未加入のみなさん、60歳以上の「老後」はいかがでしたか...？



2 年金保険の“見えない「利益」とは？”

老後に備えて貯蓄しても…

公的年金なら…

- 人は、何歳まで生きるかは予測できない。(どれだけ貯蓄をすればよいかわからない)
- 50年後の物価や賃金の変動は予測できない。(貯蓄しても、将来目減りするかもしれない)
- いつ、障害を負ったり、小さな子どもがいる時に配偶者を亡くす(=所得を失う)かわからない。

終身(亡くなるまで)で受給できる

実質的な価値を保障された年金給付を受け取れる

障害年金・遺族年金を受け取れる

年金保険は、“見える利益”として年金が支給されます。しかし、“見えない利益”として、寿命などに関係なく、(社会保障制度全体で)ある程度の生活が保障される「安心感」があります。

2 年金保険の「見えない」利益とは？

昔と今の物価

	1965年 → 2010年	1965年 → 2010年	
米/斤 1kg	94.9円 → 436円(4.6倍)	コーヒー(無糖) 1杯	71.5円 → 411円(5.7倍)
鶏肉 100g	71.0円 → 129円(1.9倍)	乳飲料(無糖) 1缶	30円 → 160円(5.3倍)
牛乳 1本	20円 → 114円(5.7倍)	20代 男性	100円 → 715円(7.1倍)
うどん 1杯	53.7円 → 595円(11.1倍)	1通	5円 → 50円(10倍)
カレーライス1皿	105円 → 742円(7.1倍)	ノートブック1冊	30円 → 144円(4.8倍)

※1973年 (出典) 小売物価統計調査

「実質的な価値の保障」の例

1973年から数年間、オイルショックと呼ばれる、原油価格暴騰による経済混乱(インフレーション)が発生しました。ちょうど1973年、公的年金制度に物価スライド方式(物価の上昇に応じて年金額が増える仕組み)が採用されたため、年金額の価値が実質的に保障されました。

1973年 物価が16.1%上昇 → 年金額10万円 → 物価上昇等を反映して年金額も増額 → 年金額11.6万円

1974年 物価が21.8%上昇 → 年金額11.6万円 → 物価上昇等を反映して年金額も増額 → 年金額14.1万円

1975年 物価が10.4%上昇 → 年金額14.1万円 → 物価上昇等を反映して年金額も増額 → 年金額15.5万円

2 年金保険の「見えない」利益とは？

昔と今の物価

	1965年 → 2010年	1965年 → 2010年	
米/斤 1kg	94.9円 → 436円(4.6倍)	コーヒー(無糖) 1杯	71.5円 → 411円(5.7倍)
鶏肉 100g	71.0円 → 129円(1.9倍)	乳飲料(無糖) 1缶	30円 → 160円(5.3倍)
牛乳 1本	20円 → 114円(5.7倍)	20代 男性	100円 → 715円(7.1倍)
うどん 1杯	53.7円 → 595円(11.1倍)	1通	5円 → 50円(10倍)
カレーライス1皿	105円 → 742円(7.1倍)	ノートブック1冊	30円 → 144円(4.8倍)

※1973年 (出典) 小売物価統計調査

私たちは自分がどれくらい長生きするかわかりません。また、50年後の生活水準を予測することもできません。老後に備えて貯金をすることは大事なことですが、長い人生には、自分1人では対応できないこともあります。公的年金があるのは、こうしたリスクへ社会全体で備える必要があるからです。

1973年 物価が16.1%上昇 → 年金額10万円 → 物価上昇等を反映して年金額も増額 → 年金額11.6万円

1974年 物価が21.8%上昇 → 年金額11.6万円 → 物価上昇等を反映して年金額も増額 → 年金額14.1万円

1975年 物価が10.4%上昇 → 年金額14.1万円 → 物価上昇等を反映して年金額も増額 → 年金額15.5万円

3 年金保険と社会保障制度の未来

PRESENTATION

この時間は年金保険を学びました。この3時間で、みなさんは社会保障制度への理解が深まったと思います。

最後のまとめとして、年金保険や社会保障制度の未来について考えていきましょう。

冒頭でも言いましたが、年金や社会保障制度について、こんな「声」を聞いたことはありませんか？

3 年金保険と社会保障制度の未来

PRESENTATION

自分たちの時はもう年金をもらえないでしょ？

少子高齢化で、社会保障ヤバんじゃないの？

未納者も大勢いるから、保険料払わなくてもいいでしょ？

3 年金保険と社会保障制度の未来

PRESENTATION

国民年金保険料の納付率の推移

納付率は「保険料が払われた合計月数」を「本来払うべき月数」に割った数値。免除・猶予は含まない。

国民年金保険料を払わない理由

- 受け取れる年金額が分からない・保険料が少なくて、年金がもらえない5%
- 社会保険庁が信用できない7%
- 年金制度の将来が不安・信用できない14%
- その他4%

国民年金保険の納付率は年々低下し、未納が増加している。特に20代～30代が多い。

出典：2008年国民年金被保険者実態調査

3 年金保険と社会保障制度の未来

PRESENTATION

国民年金の保険料未納者は約40%にのぼっている。これは、年金加入者全体の約「5%」である。

0保険料を払わないってどれくらいいるの？

公的年金加入者 6,784万人		
第1号被保険者(任意加入含む) 1,604万人	第2号被保険者等 2,899万人	第3号被保険者 978万人
保険料納付者 1,019万人	厚生年金保険 3,451万人	共済組合 442万人

未加入者 未納者 免除者 361万人 専業主婦 320万人 学生・猶予者 208万人

※保険料は、免除からすると多くはないけれど、安心したか、でも、未納者は将来の年金をもらえないことになるので、やっぱり、大問題。

3 年金保険と社会保障制度の未来

【国民年金(基礎年金)の負担と給付】

負担 給付

保険料 年金給付

1/2は保険料から 1/2は税金から

基礎年金は原則1/2は税金でまかなわれています。これは、**民間保険にはない**社会的なコストです。

金額免除の手続きをしていた場合

負担 給付

保険料負担なし 年金給付

経済的理由で保険料を支払えなかった場合でも、免除制度を申請し認められていれば、税金に相当する給付分である原則1/2の基礎年金を受け取ることが出来ます。

未納だった場合

負担 給付

保険料負担なし 年金給付

税金に相当する給付分も受け取れません。

年金に相当する給付分も受け取れません。

3 年金保険と社会保障制度の未来

PRESENTATION

自分たちの時はもう年金をもらえないでしょ？

少子高齢化で、社会保障ヤバんじゃないの？

復習 「年金保険」の特徴とは...?

(公的年金制度がない時代) 公的年金制度はじまる

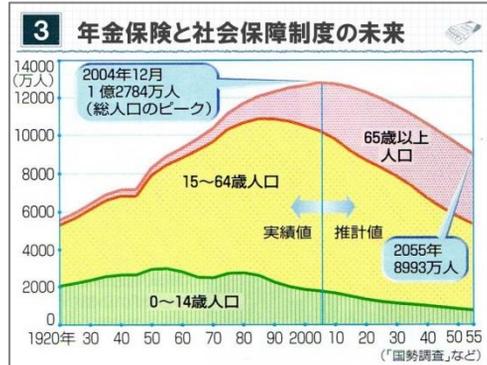
高齢者 現役世代 子ども

自分の親を養う (保険料) 社会全体で養う (保険料) 社会全体で養う (保険料)

(農業・自営業を継ぐ) (都市で会社勤め) (都市で会社勤め)

公的年金の保険料を払うことは、自分の親を養う義務の肩代わりになっているのだ。

公的年金保険は、現役世代が納める保険料で高齢者の年金給付をまかなうという「世代と世代の支え合い(世代間扶養)」が基本になっています。公的年金がなかった昔は、家族が同居して自分の親を養っていましたが、今も昔も、働く現役世代が自分の親世代を支えるという構造は一緒です。都市化や核家族化が進んでいる現在でも、同居していない親の暮らしを支えられるのは公的年金があるからともいえます。



3 年金保険と社会保障制度の未来

現役世代が高齢者よりも圧倒的に多いから、保険料の方が多くなっているよ！これは将来に備えて「へそくり」として貯めておこう

1970年 (65歳以上人口 20~64歳人口 8.5人)

2050年 (65歳以上人口 20~64歳人口 1.2人)

かつて多くいた現役世代が高齢者になっているから、ご自宅で計画的に貯めていた「へそくり」を活用して年金を支払おう

3 年金保険と社会保障制度の未来

負担 給付

保険料 税 積立金 年金給付

少子高齢化が進んでも、負担と給付でバランスが取れる仕組みになっているのね

月額保険料(率)は、2017年度まで段階的に引き上げられて最終的に固定されます。
 ・厚生年金: 給料の18.9% (本人9.15%)
 ・国民年金: 16,900円 (平成16年度価格)

少子高齢化に対応して、給付水準が、現役世代の負担能力に見合うよう、自動的に調整される仕組みになっています。

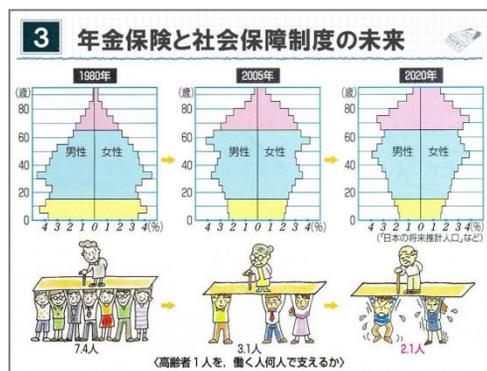
基礎年金に必要な費用のうち、3分の1は、保険料でなく税でまかなっていましたが、2009年からは2分の1に引き上げられました。

給付が際限なく引き下がるにやらないよう、標準的な年金受給世帯の給付水準は「現役世代の平均収入の50%」を上回るようにしています。

3 年金保険と社会保障制度の未来

PRESENTATION

少子高齢化で、社会保障ヤバいんじゃないの？



3 年金保険と社会保障制度の未来

【公的年金を通じて社会全体で親世代を養う場合】 【公的年金ではなく自分で親を養う場合】

社会全体で養う (保険料) 社会全体で養う (保険料)

仕送り 仕送り

少子高齢化により、厳しい状態になることが予想されますが、それでもなお“社会全体で支える”という考え方に基づく社会保障は、重要な役割を担い続けると考えられます。

3 年金保険と社会保障制度の未来

【公的年金を通じて社会全体で親世代を養う場合】 【公的年金ではなく自分で親を養う場合】

社会全体で養う (保険料) 社会全体で養う (保険料)

仕送り 仕送り

2050年 1.2人 6人

3 年金保険と社会保障制度の未来

PRESENTATION

年金や社会保障に関しては、少子高齢化などの将来へのネガティブなイメージが先行し、(時に根拠に乏しい)悲観論が広がる傾向にあります。

しかし、私たちはあくまでも冷静に現状を見つめなければなりません。「情報」だけに惑わされることなく、「真実」を見る目を養うことが大切です。

結び 社会保障制度と日本の未来

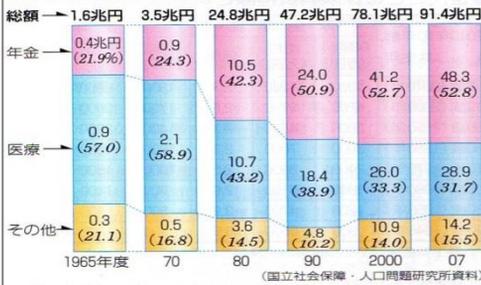
PRESENTATION

3時間にわたって、社会保障制度の学習を進めてきました。みなさん、これから社会に出ていく前に、社会保障に対する理解は深まりましたか？

今日の後半では社会保障制度の未来に関する「真実」を見てきましたが、もちろん、だからといって社会保障制度の未来は安心！と自信を持って言い切れるものではありません。

結び 社会保障制度と日本の未来

2 社会保障給付費の推移



結び 社会保障制度と日本の未来

2 社会保障給付費の推移



日本の社会保障関係の費用は年々増え続ける一方で、租税や保険料で不足する分を国債(=国の借金)で賄っており、その額は1000兆円を超えています。

結び 社会保障制度と日本の未来

PRESENTATION

高齢化が進むことによる社会保障関係費の増加は、日本の未来にとって大きな課題です。もちろん、これから社会に出ていくみなさんにも関わる重要な課題です。

日本には、どのような社会保障制度の在り方が良いのか、そのためには今後何が必要なのか、これから生きる私たちの課題として、考えていくようにしましょう。

足立新田高校 1・2限目

物語から知る「自立」「社会保障のあり方」

- ・ありとキリギリス、三匹のこぶた、フランダースの犬
- ・1890年代の会話から今を見つめる。

「子どもたちが私たちの老後の面倒もみてくれるんだ。」「子どもはたくさんいる方が安心ね。」

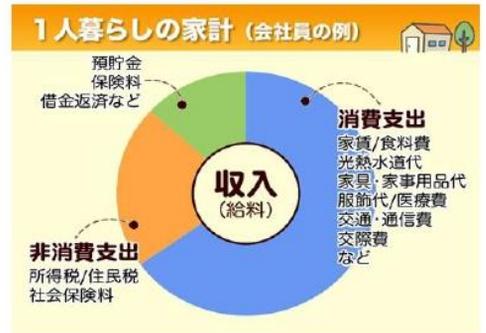
→今は、

「ローザの薬草は良く効くのよ。私たちにはお医者さんに払うお金がないの。」

→今は、

「もうすぐ陣痛がはじまりそう。皆がいて安心だわ。」

→今は、



この学習では、パワーポイントの画面を見ながらプリントをめぐり記入していきます。指示に従ってページを開いて下さい。

表題：公的保障の中の社会保険

表題：「社会の一員として生きていくこと」とは

表題：わたしたちの生活と社会保障（イメージ）

表題：ライフサイクルでみた社会保障の給付と負担のイメージ

表題：高校生として必ずおさえておきたい“年金の基礎知識”

表題：高校生として必ずおさえておきたい“公的年金のメリット”

※学習の最後に考えたこと、思ったことを下記の余白にまとめなさい。

自立に向けて・・・ 社会保障を知る

「ありとぎりぎりす」・・・備えあれば憂いなし
 「三匹のこぶた」・・・日常生活のリスクを最小限に
 「フランダースの犬」・・・社会保障のない時代



1850年代の社会保障

「子どもたちが私たちの老後の面倒もみてるんだ。」
 「子どもはたくさんいる方が安心ね。」
 「ローザの薬草は良く効くのよ。私たちにはお医者さんに
 払うお金がないの。」
 「もうすぐ陣痛がはじまりそう。皆がいて安心だわ。」



不慮の事態、不慮の事故が起きたら？



リスクへの備え

事故による経済的損失

公的保障

社会保障制度

私的保障

保険

預貯金

社会保障制度について

財源：非消費支出の税金や社会保険料

こんなにあつい！社会保障

特に医療保険（健康保険）

◇医療費自己負担額軽減（患者負担は3割）

◇出産育児一時金

◇傷病手当金、出産手当金（会社員・公務員）

財源なくして、社会保障なし



公的保障の中の社会保険

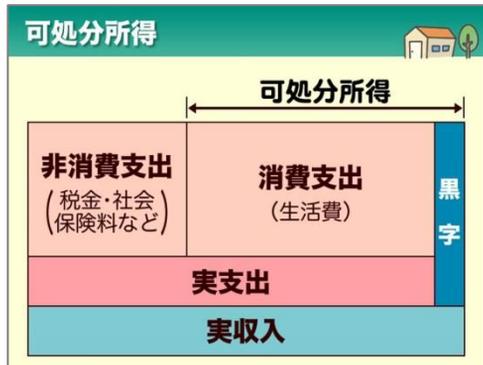
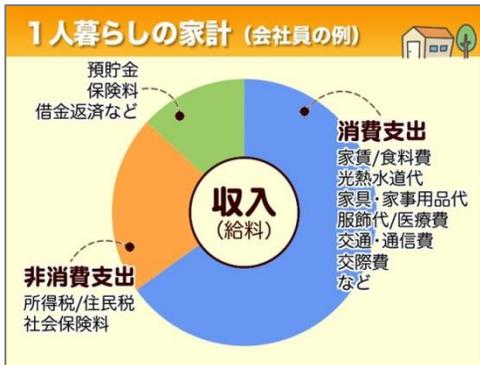


公的保障の中の社会保険



近い将来・遠い未来





「社会の一員として生きていくこと」とは

あなたも何年後には、自分で働いてお金を稼ぎ、社会の一員として自立して生きていくことになります。

(1) 高校卒業後の初任給 (157,000円とします) で、自立した一人暮らしのやりくりを考えてみましょう。

支出項目	収入欄		支出欄	
	勤労収入	雑収入	家賃	雑支出
家賃	円	50,000	60,000	20,000
食費	円	20,000	30,000	40,000
光熱・ガス費	円	4,000	30,000	15,000
携帯電話代	円	3,500	5,000	30,000
交通費	円			
雑・社会保険料	円			
雑貯蓄その他	円			
合計	円			雑貯蓄率0%

① 収入から支出合計を引いた額は? (プラスの額があればそれは剰剰のやりくりが出来ます)

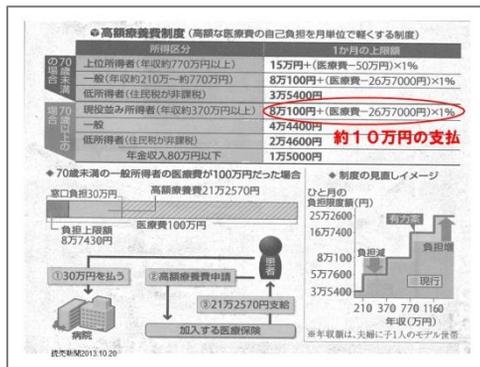
② マイナスの人は何を減らしますか?

(2) 頑張ってやりくりして生活しているあなたは、以下の事象に直面しました。あなたならどうしますか?

① 病気がかりで2週間入院。医療費が合計で50万円。

② 会社が倒産。失業してしまい、次の仕事を探すまで3ヶ月かかった。

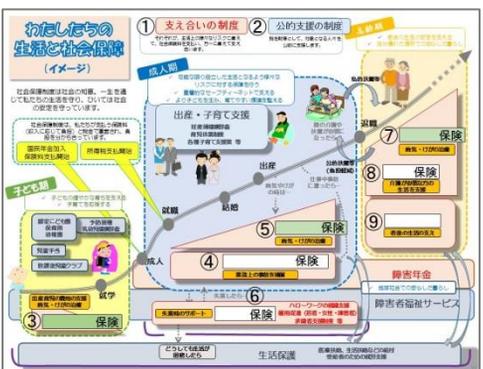
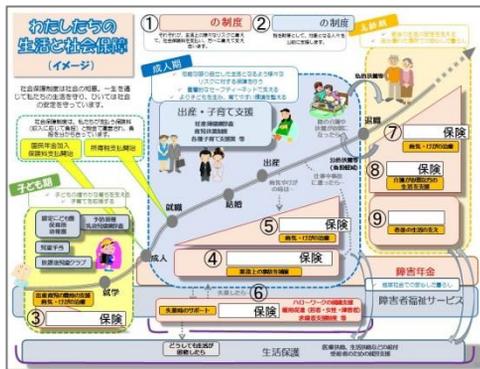
(3) 働いて自分の力で生活していくことは大切なことですが、病気や障害などやむを得ない理由でそれが困難になる人もいます (誰かがその可能性があります)。そういう人にとどう対応するべきだと思いますか。

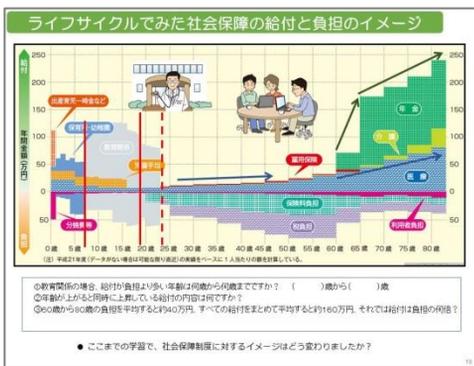
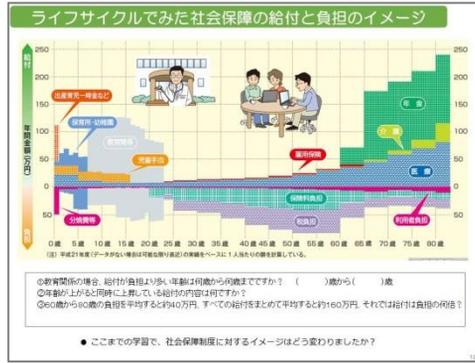
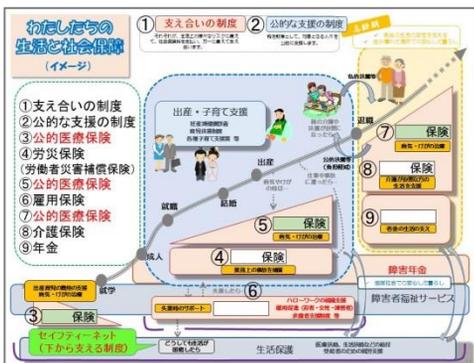


わたしたちの生活と社会保障

(つぎのイメージ図から見てみよう)

社会保障制度は社会の知恵。一生を通して私たちの生活を守り、ひいては社会の安定を守っています。





高校生として必ずおさえておきたい「年金の基礎知識」

「国民年金」を例にとり、社会保障に必要なお金をどのように集めて、どのように分配しているのかを見てみましょう。

● 20～59歳の国民が支払う保険料の水準（程度）と、お年寄りなどが受け取る年金の水準（程度）と、どちらを重視していくべきだと思いますか？

20～59歳の国民・お年寄り その理由:

保険料を払い続ける期間は？
 大学に進学する場合 → 20歳から国民年金に加入することになります。
 中学や高校を卒業して就職する場合 → 勤め先で厚生年金に加入することになります。(勤め先が未定であれば)

どうしても払えない場合は？
 国民年金の保険料の納付が免除・滞りされる制度があります。ただし、申請が必要です。
 1. 学生で本人の保険料納付が一定額以上の場合は、国民年金の納付が滞りされます。(学生納付特例制度)
 2. 所得が一定額以下の場合に保険料が免除となる制度があります。

世帯構成	国民年金	国民年金	国民年金
1人所得 (世帯主のみ)	162万円	200万円	262万円
2人所得 (世帯主のみ)	97万円	143万円	163万円
世帯主等	57万円	93万円	113万円

※収入がら多額控除(納付特例)の対象です。

考えてみよう！

どんなことが起こるか、考えてみよう！

負担と給付については何となくわかったよ。

年金は掛けないともらえないのね。でも免除・猶予があつてよかったわ。

高校生として必ずおさえておきたい「公的年金のメリット」

●年金と貯蓄を比べてみましょう！

私たちは自分がどれくらい長生きするか分かりません。また、50年後の生活水準を予測することもできません。老後に備えて貯蓄をすることは大事なことです。若い人には、自分1人では対応できないこともあります。公的年金があるのは、こうしたリスクを社会全体で備える必要があるからです。

老後に備えて貯蓄しても…

- 人は、何歳まで生きるかは予測できない。(どれだけ貯蓄をすればよいか分からない) → **公的年金なら… () (とにかくまで) で受給できる**
- 50年後の物価や資金の変動は予測できない。(貯蓄しても、将来目減りするかもしれない) → **() 価値を保障された年金を受給できる**
- いつ、障害を負ったり、小さな子どもがいる時に配偶者を亡くす(=所得を失う) 分からない。 → **() 年金、 () 年金を受給できる**

昔の物の値段を考えてみよう！

	うどん1杯	カレー1皿	鶏/1kg	コーヒー1杯
1965年	54円	105円	95円	72円
2010年	595円	742円	438円	411円

高校生として必ずおさえておきたい「公的年金のメリット」

●年金と貯蓄を比べてみましょう！

私たちは自分がどれくらい長生きするか分かりません。また、50年後の生活水準を予測することもできません。老後に備えて貯蓄をすることは大事なことです。若い人には、自分1人では対応できないこともあります。公的年金があるのは、こうしたリスクを社会全体で備える必要があるからです。

老後に備えて貯蓄しても…

- 人は、何歳まで生きるかは予測できない。(どれだけ貯蓄をすればよいか分からない) → **終身 (とにかくまで) で受給できる**
- 50年後の物価や資金の変動は予測できない。(貯蓄しても、将来目減りするかもしれない) → **実質的な価値を保障された年金を受給できる**
- いつ、障害を負ったり、小さな子どもがいる時に配偶者を亡くす(=所得を失う) 分からない。 → **障害年金・遺族年金を受給できる**

昔の物の値段を考えてみよう！

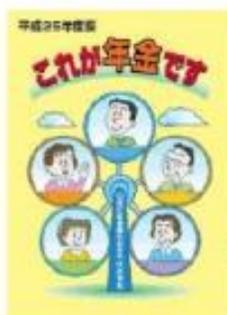
ちなみに、西武武蔵野線(池)の乗車料は10円(子ども6円)

	うどん1杯	カレー1皿	鶏/1kg	コーヒー1杯
1965年	54円	105円	95円	72円
2010年	595円	742円	438円	411円

DVDを見て、社会保障を知ろう

視聴しながら、ワークをまともよう

芥川高等学校 1限目



「そんなん、知らんし」
で済ませていいのかな

社会保障クイズ

- (1) 社員が退職して老後を迎えるのは 65 才からです。その後 30 年つまり 95 才まで生きるとして老後の生活費はいくら必要ですか？
①6300万円 ②7300万円 ③8300万円
- (2) 日本の平均寿命は男性 79 才 女性 86 才ですが、年金はいつまでもらえると思いますか？
①退職して 10 年 ②平均寿命まで ③亡くなるまで
- (3) 国の年金制度に入っているのは誰でしょう
①国民全員 ②原則 20 歳以上の人 ③原則 60 歳以上の人
- (4) 今支払われている保険料は何に使われているのでしょうか
①自分の将来の年金を積み立てている ②今の高齢者の年金に充てている
- (5) 今から 50 年後にもらえる年金額はどうなっているのでしょうか？
①上がっている ②下がっている ③その時の物価に連動する
- (6) 国民年金保険料の納付率が 60%を下回ったというニュースがありました。年金の保険料を支払っていない人は年金加入者の何%なのでしょう
①約 40% ②約 5% ③約 60%
- (7) あなたが一人っ子だったとして国民年金の仕組みがなかったら 2030 年にはあなた一人で何人の高齢者を支えていることになると思いますか？ () 人
- (8) 年金は高齢者世帯の収入の () 割を占めている () 割の 高齢者世帯が年金収入だけで生活している。
- (9) 自分のおじいちゃんやおばあちゃんの年金はいくらくらいだと思いますか
一か月 () 万
- (10) 部活中に骨折して入院手術 窓口で 3 万円支払いました。もし保険証がなかったら いくら払うことになると思いますか
() 万円



DVD 視聴 社会保障って、なに？ 身近な人から学ぶ健康保険や公的年金の話

人生には リスク コントロールできない出来事がある。() ケガ ()
かつては地域や親族などで支えあい → 今は社会全体で行う・・・ () 制度
その多くは () 保険という仕組みを使っている

[公的医療保険制度 () 保険について] 卓也君と先輩の滝沢さん

治療費の負担をどうするか

月額 () 万円の治療費 → 自己負担額 () 万円

緊急時に () して治療を受けられる・・・ 健康保険

昔は 高い治療費を自分で用意しなければ治療できなかった → みんなで毎月少しずつお
金を出して、病気になった人の治療費を払う。基本的に治療費の () 負担。

大きな治療費がかかる時には () 療養費制度を利用できる。

() のある人 () でも 大丈夫。誰でも () な時に ()
な治療を受けられる。

[真紀さんとおかあさん] 公的年金

公的年金は () である。

保険・・・病気や事故など () が起きた時のために毎月保険料を納めておいてい
ざという時に保険金を受け取る仕組み

() 人の納めたお金 + () → 年金

公的保険の保険料は 今の高齢者の年金になる

貯金との違い 貯金・・・なくなる・・・ ()

年金・・・死ぬまでもらえる・・・お金が無くなる () をしなくていい

年金の種類

老 齢 年 金 年をとった場合

() 年金 障害者になった場合 若い時にもなる可能性ある

() 年金 一家の生計を支えていた人が死亡した場合

年金の加入年齢は () から

年金の保険料を納めることで「親の長生き」を一生支えるための負担を

(みんな) で分かちあうことができる・・・ 社会全体で支える仕組み

厚生年金・・・ () が加入 基礎年金 + 厚生年金の2階建て

所得の低い人にとって () な仕組み・・・ 健康保険や介護保険も同じ

() 納付特例制度

学生を対象とした保険料の納付を一定期間猶予する制度

保険料 () ・ 納付猶予制度・・・ 収入が低い人向けに保険料の納付を免除したり
猶予したりする制度。手続きをしておくとその期間中でも、万一事故や病気などで障害を
負った時 障害年金を受け取れる 老齢年金の特例も受けられる

まとめ

健康保険

誰でも必要な時に必要な医療を受けることができる（ ）な支出を抑えることができる
いつ病気になっても（ ）していただける

公的年金は（ ）である

年金は保険料を（ ）人しか受け取ることができない

働いている人が納めた保険料に（ ）を加えてお年寄りに渡している

公的年金は（ ）まで受け取ることができる

老齢年金・（ ）年金・（ ）年金がある

年金の保険料を納めることで負担を（ ）で分かち合うことができる

年金の加入年齢は（ ）

あらかじめみんなでお金を出し合って社会でみんなの（ ）を支えあう仕組みである

わかったこと

わからなかったこと

感想

3年 組 番 氏名

芥川高等学校 2限目

知らないことが一番怖い 知らないと身を守れない

社会保障の理念 憲法25条 生存権

- 1 すべての国民は（健康）で（文化的）なく（最低）限度の生活を営む権利を有する
- 2 国はすべての生活部面について、社会福祉 社会保障及び公衆衛生の向上及び 増進に努めなければならない

目指す社会（誰もが参加できる活力ある社会 子どもを産み育てやすい社会）

1961年（国民皆保険 ・ 国民皆年金）

自立しよう（自助）	自ら働き自分の生活や健康は自分で守る	自分のお金	貯金 資金運用 民間保険
自立を支えるために事前に準備しよう（共助）	困難に対して社会連携の考え方で支えあう	社会保険料	社会保険制度
すでに困っている人を助けよう（公助）	特定の人々の生活を公的に支援する	税金	障害者福祉・児童福祉 生活保護

3つの基本機能役割（生活安定向上）機能（所得再分配）機能（経済安定化）機能

	社会保険	社会福祉	公的扶助	公衆衛生
社会保険費に占める割合	82%	4%	3%	1%
制度	（医療）保険 （年金）保険 労災保険 介護保険	（児童）福祉 母子福祉 身体障害者福祉 高齢者福祉	（生活保護）	感染症予防 （予防接種）
制度の趣旨	病気 労働 災害 失業などの保険事故に備えて人々があるらかじめ（保険料）を出し合い保険事故にあった人にお金やサービスを支給する	子供への保育や障害者等への福祉サービスを社会的に提供し（生活の安定）や自己実現を支援する	資産、能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対して必要な保護を行うとともに（自立を助長する）	国民が健康的な生活を送れるようにするため病気の予防や積極的な健康づくりを公的に行う
財源	保険料	公費（租税）	公費（租税）	公費（租税）

国民健康保険

医療保険・・・ 病気・ケガ 時のリスクを保障する 生涯にかかる医療費 2300 万円くらい
民間保険では必要な人に保障がいきわたらない恐れがある
基本的に3割負担 高額療養費制度

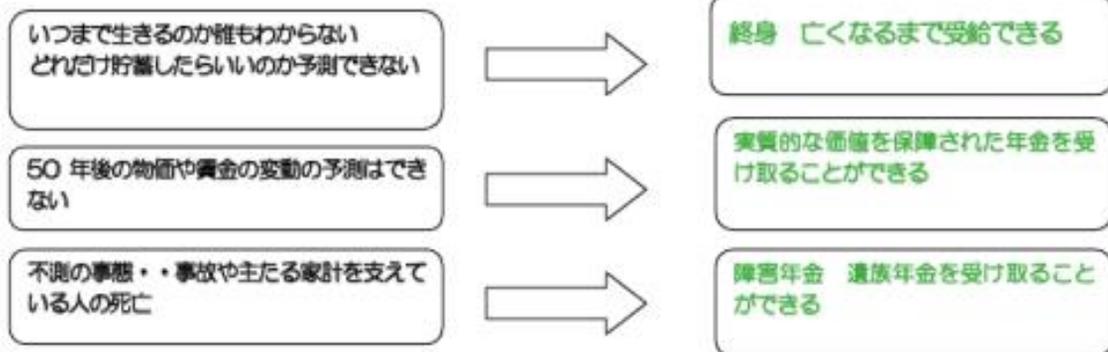
*米 民間の医療保険に個人で参加 治療によって負担額が違う。 医者によって診療費が違うことも多い
健康保険と歯科保険は別 初診料 150~300\$ 歯1本 1000\$ 盲腸の手術 1万ドル

国民年金（仕送り）方式（扶養）を社会化した制度。

（老齢年金）（障害基礎年金）（遺族年金）3本立て

国民年金 月額（15000円） 厚生年金 給料の（17%）（会社と自分と半分ずつ）

貯金との違い



	うどん	カレー	食パン	コーヒー
1965 → 2010	54円 → 595円 	105円 → 742円 	95円 → 438円 	72円 → 411円 

物価の上昇 1万円 うどん 200杯分 16杯分



	受給資格期間には？	障害(遺族)基礎年金は？	もらえる老齢基礎年金は？
全額免除	加算される	受けられる	免除期間分は 1/2
4分の3免除	加算される	受けられる	免除期間分は 5/8
半額免除	加算される	受けられる	免除期間分は 3/4
4分の1免除	加算される	受けられる	免除期間分は 7/8
若年者納付猶予	加算される	受けられる	猶予期間分は0 後払いで高額
学制的付特別	加算される	受けられる	特別免除期間分は0 後払いで高額
未納	加算されない	受けられない	未納期間分は0

福祉ニーズの量は、国によってそれほど変わるものではないが、家族（F）、市場（M）、政府（G）のどこで福祉のニーズを満たしているかは、国によって大きく違う（人々がどんな社会にしたいかを映し出している）。

Q：日本、アメリカ、スウェーデンはどの型に最も近いでしょうか？ 空欄に国名を記入してみよう。

<p><u>家族（F）依存型</u></p> <p>○国民負担率は低い</p> <p>○家庭内で子育てや介護といった福祉のニーズを満たすため、それを主に担う女性の負担が大きい社会</p>	▶	<input type="text"/>
<p><u>政府（G）依存型</u></p> <p>○国民負担率は高い</p> <p>○政府が福祉のニーズを満たしてくれるため、福祉サービスを誰もが比較的平等に利用できる社会</p>	▶	<input type="text"/>
<p><u>市場（M）依存型</u></p> <p>○国民負担率は低い</p> <p>○福祉サービスを市場から購入することになるため、個人の所得に応じて福祉サービスの利用に大きな格差が生まれる社会（高所得者は超豪華なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともある）</p>	▶	<input type="text"/>

社会保障を取り巻く現状

（ 少子高齢化 ）（ 非正規雇用の増加 ）

*今後、日本はどうしていくべきか

払う金額を増やす？

払える人を増やす？

あなたの考え

3年 組 番 氏名 _____

振り返りシート

今回の授業で 一番「これ 知らなかったらこまるやん」 と思ったこと

次の時間はポスターづくりをします

あなたが知らせたいことを まとめて下書きしてみましょう

3年 組 番 氏名 _____

待ってくれるんねんて！

20歳になって年金加入のお知らせが来てたけど・・・
学生のバイト代で年金保険料なんて払えない！！
年金なんて払ってもらわれへんかもしれんし・・・



学生特例制度

を使えば大丈夫！！

(注)自分で申請しないと適用されません

年金は年を取ってからだけではありません
障害基礎年金 や 遺族年金 も保険料を払って
いなければもらえません。

今すぐ手続き を！！！！

高槻市HP 市民課 国民年金チームのページを見よう

茨木西高等学校

1限目

家庭生活と社会保障

～社会保障って、なに？①～

DVDを視聴し、
社会保障について
理解しよう！

社会保障の考え方

Q. 私達の人生には、どのような**リスク**があるだろう？

病気 けが 死亡 障害
老後の生活費が不足 失業

社会保障の考え方

社会保障制度とは
個人のみでは備えることに
限界がある**生活上のリスク**に
対して、**社会全体で助け合い、
支えようとする仕組み**

日本では、全ての国民に人間としての
最低限度の生活が保障されているんだ！
(憲法第25条)

家庭生活と社会保障

～社会保障って、なに？①～

<目的>
社会保障について理解を深め、
自分の生活に役立てよう！

社会保障って、何？
～身近な人から学ぶ健康保険や公的年金の話～

2013. 11. 8

目的：社会保障について理解を深め、自分の生き方や生活に役立てよう。

1. プロローグ (クイズにチャレンジしてみよう！)

Q. 1 公的年金保険料は、何に使われていますか？

①自分の老後のために積み立てられる。

②今の高齢者の年金になる。

Q. 2 公的年金は、老後に受け取るもので、若い時には受け取れない。

① ○ ② ×

Q. 3 公的年金を受け取っている高齢者は、健康保険の保険料を納付しなくても良い。

① ○ ② ×

2. 社会保障保障制度とは・・・支え合いを社会全体で行う制度のこと

社会保障

①公的 () 制度

②公的 () 保険制度 (健康保険)

3. 健康保険の事例

健康保険のおかげ

1か月で…

・胃がんの手術 治療費 (③) 万円→自己負担額 (④) 万円 (一般的な例)

* 急な支出を抑えられた

* いつ病気になっても経済的に (⑤)

4. 健康保険の概要

・緊急時に安心して病院で治療を受けることができる制度が (⑥) 保険

* みんなで毎月少しずつお金を出し合って、病気になった人の治療費を払う仕組み

* (⑦) 制度・・・大きな治療費がかかる場合にその負担を軽くする制度

* 誰でも必要な時に必要な (⑧) を受けられる

Q3の答え・・・(⑨)

5. 公的年金 (老齢年金) の事例

保険・・・病気や怪我や事故など、困ったことが起きた時のために毎月保険料を納めておいて、いざという時に保険金を受け取る仕組み

・公的年金は、(⑩) である

* あらかじめ、みんなでお金を出し合って社会全体でみんなの生活を支えあう仕組み

* 年金は、保険料を納めた人しか受け取ることができない

* 公的年金は、亡くなるまで受け取ることができる

<年金の仕組みの図>

Q1の答え・・・(⑪)

賦課方式の仕組み・・・働いている人たちからお金を集める + 税金 → お年寄り (年金)

* 終身給付と安心

年金保険

* 年取った場合・・・(12)) 年金

<若い時になる可能性がある>

* 障害者になった場合・・・(13)) 年金

* 一家の生計を支えていた人が死亡した場合 (14)) 年金

Q2の答え・・・(15))

* 年金の加入年齢は (16)) 歳

6. 公的年金の概要

- ・ 横(同世代間)の支え合い・・・公的年金は、働いている人がお年寄りの生活を支えるとともに、働いている人の負担の偏りを減らすことになった。
- ・ 年金の保険料を納めることで、親の長生きを一生涯支えるための負担をみんなで分かち合うことができる。
- * 社会で支える・・・お年寄りを (17)) 全体で支える仕組み
- * 厚生年金制度・・・所得の高い人が低い人よりも保険料を多く納付している
- * 健康保険・介護保険・・・年金と同じように所得の低い人にとって有利な仕組み

7. 健康保険・公的年金のまとめ

- ・ 学生納付特例制度・・・学生を対象とした保険料の支払いを一定期間 (18)) する制度
- ・ 国民年金保険料免除・納付猶予制度・・・収入が低い人向けに保険料の納付を (19)) したり猶予したりする制度
- * 手続きをしておけば、万が一自己や病気などで障害を負ったときには、(20)) 年金を受け取ることができる、老後の年金の特例も受けられる。
- * 高校卒業後、就職した場合は、健康保険と年金に加入しなければならない

ライフプランについて

* 公的年金は、老後の生活資金の全てを賄うものではない・・・貯金や住居を用意することも必要

8. 人生をどのように過ごしていくのか、リスクに備えた自分なりのライフプランを考え、「社会保障と私」をテーマに400字以上で論じなさい。(別紙にて宿題)

9. 自己評価 (授業にしっかりと取組み、理解できたか A・B・C)

10. 振り返り (考えたこと・感想)

* 社会保障制度(健康保険・公的年金)についてどう思うか?

年 組 番氏名

茨木西高等学校 2限目

家庭生活と社会保障

～社会保障って、なに？②～

<目的>

公的年金のあり方や保険料を納める意味、少子化への対応について自ら考え、自分の生活や生き方に役立てよう！

日本の社会保障制度

資料p. 2 図表2 参照

財源

「社会保険」・・・保険料+税
「社会福祉」・・・税
「公的扶助」・・・税
「公衆衛生」・・・税

↑
社会保障の中心

社会保険について 資料p. 1

* 知らなかった所に赤線を引こう！

* 給付を受けるためには、事前に保険料を拠出する義務があり、拠出していない場合には、実際にリスクに見舞われても、原則給付を受けることが出来ない仕組み(14～19行目)

* 「医療保険」「年金保険」「雇用保険」「労災保険」「介護保険」(20～24行目)

* すべての人々の生活のリスクを分かち合うため、法律で全ての人々に加入を義務付ける仕組み(31～34行目)

国の年金の仕組みは？

Q1 国の年金制度に入っているのは誰でしょう？

- A. 国民全員
- B. 原則20歳以上の人
- C. 原則60歳以上の人

年金の保険料を払わないと？

Q2 保険料を払える収入があるのに払わない人は？ ○or×

法律違反

税金の払い損

(年金が給付されない)

* 年金は、保険料+租税が財源

国の年金の仕組みは？

Q3 自分達が払う年金の保険料は、何に使われるの？

- A. 基本的には、自分の将来の年金のために積み立てている。
- B. 基本的には、今の高齢者の年金に充てている。

公的年金の意義

資料p. 3 28行目

賦課方式 ... 現役世代全員で拠出した保険料

↓
高齢者等に給付

* 公的年金は、長生きリスク・インフレリスクへの対策
障害を負った時や死亡した際に遺族がいるときの保障

* 仕送り方式で、扶養を社会化した制度

* 高齢者の生活を支え、経済を支えている

どうして年金は「仕送り方式」？

Q4 今から50年後にもらえる年金額は
どうなっているか？

- A. 上がっている
- B. 下がっている
- C. 上がるか下がるか分からないが、基本的にそのときの物価や賃金に連動する

公的年金のしくみ 資料p. 4~5

- * 皆年金、20歳で加入、遺族・障害年金、納付特例制度(学生や所得の低い人の保険料支払いを猶予したり免除したりする制度)
- * 高齢化への対応(基礎年金の半分が税金、5年ごとの財政状況チェック)
- * 未納・未加入は障害・遺族年金を受け取ることもできないこと 等

年金の保険料を払わないと？

Q5 収入が低くて、年金の保険料を払えない人はどうすればよいか？
正しいものは？

A. あきらめる
B. 保険料免除制度を利用する
支払いを待ってもらう手続きをして、払えるようになったら払う

「幸福を分かち合う社会」とは？ “社会保障制度”が果たす役割を理解しよう！

「社会保障」に関する“高校生クイズ”

Q1. 部活中に骨折して、入院・手術……。あなたは窓口で保険証を出して3万円を支払いました。もし、保険証がなかったら、いくら支払うことになるでしょう？

6万円 9万円
10万円 15万円

Q2. 「年金」の保険料は20歳から払いはじめます。それでは、年金の受け取りについて、「20歳から受け取る場合もある？」

ホント ウソ

○あなたが望ましいと考える「社会保障制度」とは？ **赤で☆**

○実際の日本の「社会保障制度」はどの位置にあると思うか？ **青で☆**

高サービス

← 低負担 高負担 →

↓ 低サービス

理由は？

<http://stats.oecd.org/>

「幸福を分かち合う社会」とは？ “社会保障制度”が果たす役割を理解しよう！

失業 育児

病気・ケガ 年を取って一人で生活できない

経済的なサポート・援助が必要な状態に

↓

社会保障制度が必要

* 社会保障制度の役割は、様々なリスクから国民の生活を守ること
* 社会保障は、人々が安心して生活できる重要な基盤
= 経済社会の安定や発展が支えられている

社会保障の機能・役割

資料p. 2 13行目～

- ① 生活安定・向上機能**
* 人々の自立した生活を支援し、社会全体の活力に！
- ② 所得再分配機能**
* 低所得者は、より少ない税・保険料負担で社会保障給付
- ③ 経済安定化機能**
* 高齢者等の生活を安定&経済社会の安定

◆「社会保障制度」を整理してみよう。

憲法第25条で「生存権」が規定されて以降、日本の社会保障制度は大きく発展し、様々な仕組みが整備されてきた。その中心は、主に(1 **社会保険料**)を財源とする「社会保険」であり、(2 **税金**)を財源とする「社会福祉」や「公的扶助」、「公衆衛生」などがそれを補足している。

◆「社会保障制度」を整理してみよう。

市場経済
→ 貢献度に応じて所得を得る

市場(企業) (M)

社会保障制度
→ 必要度に応じて所得を再分配

政府 (G)

①労働力などの提供 ④社会保障の給付(再分配)

②所得の分配(一次分配) ③負担能力に応じた税・社会保険料

市場(企業) (M) 家族(国民) (F) 政府 (Government) (G)

社会福祉の拠出 社会福祉の受給

G: 政府 (Government)
F: 家族 (Family)
社: 社会 (Society)

社会保障制度は、私たちが市場での貢献度に応じて得た所得を、必要度に応じて修正する『所得の(**再分配**)機能』を果たしている。

◆「社会保障制度」を整理してみよう。

○経済的なサポート・援助が必要な時のために、**あらかじめみんなで出し合った税・社会保険料を基にして社会的に備えておく仕組み**があるので、私たちは安心して毎日の仕事や生活に全力を尽くすことができる。

○社会保障制度は、**所得の低い人に対して所得の移転を通じて生活を保障したり、病気やけが、障害や高齢により、生活上の困難を抱えたときに、それを乗り越えるのに必要な専門的なサービスや生活費を保障している。**

○このようにして、**私たちは同じ社会の一員としてお互いに支えあっている**のである。



◆「社会保障制度」…国によって様々なパターンがある。

福祉サービスの提供は、国によってそれぞれ異なるものではないが、家族（F）、市場（M）、政府（G）のどこで福祉のニーズを満たしているかは、国によって大きく違う（人々がどんな社会にしたいかを映し出している）。

Q：日本、アメリカ、スウェーデンはそれぞれの型に最も近いでしょうか？
下表の右の空欄に国名を記入してください。

<p>家族（F）依存型</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民負担率極低い ○家庭内で子育てや介護といった福祉のニーズを満たすため、それを主に担う女性の負担が大きい社会 	▶ 日本
<p>政府（G）依存型</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民負担率が高い ○政府が福祉のニーズを満たしてくれるため、福祉サービスを誰もが比較的平等に利用できる社会 	▶ スウェーデン
<p>市場（M）依存型</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民負担率極低い ○福祉サービスを市場から購入することになるため、個人の所得に応じて福祉サービスの利用に大きな格差が生ずれる社会（高所得者が高額なサービスを利用できるが、低所得者はサービスを利用できないこともある） 	▶ アメリカ

※F、M、Gは、それぞれ家族、市場、政府が提供する福祉サービス

社会保障制度… 資料p. 3 9行目～

所得再分配 → **格差は正・経済社会安定活性化**

給付を手厚くすると…人々の負担増

所得の高い人がより多くの税や保険料を拠出し、所得の格差を緩和

私達は、日本がどのような社会を目指し、そのためにどのような機能をどの程度求めるのか？

今後の社会保障は？ 資料p. 6

高齢化、独居高齢者、共働き、非正規雇用、少子化

医療・介護・保育などの在り方やどう支えていくか？

若者、女性、高齢者、障害者など誰もが参加できる活力のある社会、子どもを産み、育てやすい社会を！！

◆「社会保障制度」…国によって様々なパターンがある。

あなたの考えは？

あなたはどんな社会がいいと思う？

※F、M、Gは、それぞれ家庭、市場、政府が提供する福祉サービス

理由は？…

家庭生活と社会保障

～社会保障って、なに？②～

感想をしっかり書こう！